



デイサービス 孫の手

通信

第 71 号

2025年(令和7)6月30日(月)

〒903-0116

西原町字幸地1009番の1 (1階)

☎ 098-943-4027

FAX 098-943-4028

父の日

6月15日は父の日ということで、女性利用者様と一緒にハーバリウム付きのペンを作りました。ハーバリウムとは、専用の透明な液体を使い、ドライフラワー（花を乾燥したもの）などを半永久的に保存する工作方法です。職員と一緒に、花の配置や色合いを創意工夫されながら楽しそうに制作に取り組まれていました。受け取った男性利用者様の皆さんも、手作りの心のこもったプレゼントに笑顔を浮かべていました。今後も季節のイベントに合わせた作品作りを通じて、利用者の皆さま同士の交流や喜びの機会を大切にしていきたいと思ひます。



紫陽花ゼリー

梅雨の季節にぴったりの「紫陽花ゼリー」をご利用者と職員で一緒に作りました。青と紫の寒天を小さくカットしカルピス味のゼリーの上に乘せると、まるで本物の紫陽花のように華やかな仕上がりになり、皆さんからは「きれいだね〜」「食べるのが勿体ない」と笑顔がこぼれていました。季節を感じながら、目でも楽しめるひとときとなり、おいしくいただきました。



温故知新 インタビュー

今回は職員も過去の写真を使い各々にインタビューしました。聞いた質問は以下の通りです。①いつ撮った写真ですか？②出身はどこですか？③特に良い思い出はなんですか？④人に伝えたい教訓などありますか？



① 50代くらいかな② 青森県だったかな八重山に移ったから八重山の方が思い出はあるかな③ 子どもたちが孫を連れてきてくれた、とってもかわいいう孫たちで色々頑張ってきたよ

きてよかったと思えた④食べ物や栄養などはバランスよく考えて食べたい、食事は大事だよ



① 1〜2歳② 佐賀県③ 家族で焼き物をつくったこと、2年前に子供を産んだこと④ 人との縁に感謝をする



職員さん

かった」と話される事があります。キリスト教というメメントモリという後悔の念がないように色々な事に挑戦したり、利用者様に対して最善を尽くした1年にしていきたいと思ひます。

① 真ん中です、3歳？くらいで看護師の比嘉さんと一緒に② 今は南城市、昔は大里村で南風原町と同じく、沖縄県で海に面していない唯一の市町村でした。③ 学生の頃は友達と一緒に、バイクやボート、バドミントンなど色々なことを楽しみました。④ 利用者様も職員も「〇〇すればよい仏教という二本の矢や

おめでとうございます

2025.6月誕生日



さん



さん
日)

